

令和7年度 倉吉市・小中学生リーダー会議〈概要〉

-くらしふるさとキャリア教育-



1 趣 旨：本市小・中学生の代表児童生徒が一堂に会し、地域のためにできることを話し合うことで本市に愛着を持つとともにまちづくりに貢献していこうとする子どもを育成する。

2 開催日時：令和7年5月12日（月）14:00～16:30

3 場 所：倉吉市役所第2庁舎 302 会議室

4 参 加 者

〈小学校〉児童代表 25 名 引率教頭等 〈中学校〉生徒代表 15 名 引率教頭等

〈来賓〉

・社会福祉法人 倉吉市社会福祉協議会 地域福祉課 林原 課長 様

//

菊地 主事 様

・倉吉市市民生活部地域づくり支援課 田村 課長 様

・倉吉市公民館連絡協議会 成徳コミュニティセンター 明德 館長 様

〈関係機関・地域等〉

・コミュニティセンター館長

・地域コーディネーター

・倉吉市自治公民館連合会

・高等学校長 等 計8名

〈倉吉市教育委員会〉

・中田教育長 ・田民教育長職務代理 ・徳丸委員 ・石賀事務局長

・矢田次長 ・小川学校教育課長補佐 ・中村指導主事

・倉繁指導主事 ・徳田指導主事 ・佐藤情報教育指導員

〈倉吉市役所〉

・倉吉市経済観光部文化財課 西浦学芸員

5 内容

(1) 全体会

①「倉吉市小・中学生リーダー会議」とは？

②昨年度の取組について

リーダー会議の目的や、歴史、今までの取組等についての動画を視聴

(2) 倉吉を知る

・倉吉市、また、各中学校区の良さを知るため、各地区の文化財について学ぶ
(文化財課説明)



(3) 中学校区ごとの話し合い

・中学校区ごとのグループをつくり、「中学校区での取組」についての話し合い
(ポイント)・人(地域)との関わり ・校区の良さをいかす

①東中学校区 【中学校区の取組の方向性】ふれあい交流に関する活動



②西中学校区 【中学校区の取組の方向性】地域清掃(ごみ拾い等)に関する活動



③久米中学校区 【中学校区の取組の方向性】あいさつに関する活動



④河北中学校区 【中学校区の取組の方向性】防犯に関する活動



⑤鴨川中学校区 【中学校区の取組の方向性】地域清掃に関する活動



※その他「各学校ごとの取組（中学校区の取組と重なる場合あり）」「菜の花プロジェクト」について取組を進める。

（４）全体会にて各中学校区ごとに話し合った内容を共有



(5) 講評(来賓にてご臨席いただいた方々より)

【倉吉市市民生活部地域づくり支援課 田村 課長 様】

みなさんの活動を何かの形で支援できるのではと思っています。話し合いの過程を見て、とても興味深く感じました。グループによって人数が違いましたが、人数が多ければたくさんの意見が出たり、少なければ距離が近く、密度の濃い話となったりしたかもしれません。そういった中で、それぞれ中学生が中心となって、発言しやすい雰囲気づくりをしていたことが印象的でした。ぜひこういった話し合いを大事にしてほしいと思います。大人になっても、なかなか話し合いがうまくいかないことがあります。みなさんには、ぜひ、意見に対して心配な点だけではなく、良い点や工夫を伝えてほしいと思っています。

自分たちで話し合っ、自分たちで企画して、実現するというのはとても楽しいことだと思います。ぜひ、将来、自分たちが楽しめるような形で、地域の中で活躍していただけたらと思います。

【社会福祉法人 倉吉市社会福祉協議会 地域福祉課 林原 課長 様】

話し合いの様子を見させていただいて、ふるさとである倉吉への熱い思いや、これから地域の人のために頑張ろうという思いを感じました。感動しました。これから取り組まれることの一つ一つが、わくわくする取組になるのではないかと思います。

0から1をつくるのは大変です。多くの努力と、たくさんの人の協力が必要になると思います。でも、みなさんが、それに向かってやり遂げていく姿を、今年も期待しています。困ったら、地域のみなさんも協力してくださると思います。ぜひ頼っていただければと思います。

各学校のリーダーにもう一つ期待したいことは、みなさんは、これからリーダーとして、いろいろな企画を計画したり、実行したり、取り組んでいく中で、一人で抱え込んだり、しんどくなったりしないように、まわりのみんなをその気にさせて、仕掛けていくようにしていただけたらと思います。

これから、校内でボランティア活動や地域での貢献活動など、呼びかけをされると思いますが、ボランティアというと無償だと考えている人が多いと思います。ボランティア活動で大切なのは「自主的」であることです。みんなのためにやってみたいという気持ちを、学校の中でも育てていただけたらと思います。そして、思いや取組に共感する人が増えていくとよいと思いますし、「生徒会に協力したいな」「6年生カッコいいな」といったように思ってもらえるように頑張ってくださいと思います。

リーダーのみなさんは一人ではありません。今日も中学校区で話をされています。生徒会にもメンバーがたくさんいると思います。メンバーの中でしっかり話し合っ、企画していただけたらと思います。

【社会福祉法人 倉吉市社会福祉協議会 地域福祉課 菊地 主事 様】

貴重な時間を過ごすことができたと思っています。話し合いの様子を見ると、中学生が中心となって、小学生の意見が出やすいように声かけしていたことがすごいと思いました。また、みなさんが住んでいる地域の良さであったり、工夫などいろいろな意見が飛び交っていて、地域への愛着を感じました。

昨年、クリーンプロジェクトやフェスティバルなどに参加させていただきました。その時、地域などから参加した人が、笑顔だったのが印象的でした。今年も、地域の人を巻き込みながら、一生懸命活動していただければ、地域の人も笑顔になり、みなさんも笑顔になる活動ができると思います。

今後、福祉教育などでもみなさんに関わることがあるかもしれません。みなさんと一緒に、やりたいこ

とを実現させるために、力になれるように頑張っていきたいと思います。やりたいことがあって壁にぶつかった時は、社会福祉協議会や地域のみなさんを頼りにしてみてください。力を合わせていけたらと思います。

【倉吉市公民館連絡協議会 成徳コミュニティセンター 明德 館長 様】

みなさんの話し合いを見ていて、頼もしく思いました。

みなさんはコミュニティセンターを知っていますか。倉吉市には、13のコミュニティセンターがあります。それぞれ、皆さんの住んでいる地域にあります。いろいろな人を巻き込みながら支援したり、活性化させたりしていく思いを持ちながら活動をしています。

話し合いの中で、お互いを大事にしながら、思いやりながら、話し合いを進めている姿が、とても良かったと思います。

みなさんは、10数年今まで生きてきたわけですが、自分が住んでいる地域を知っているでしょうか。知ろうとしていますか。暮らしている地域に、どんなものがあったり、どんな人がいたり、どんな事が行われていたり、そういうことを知ろうとしていますか。そういった思いも持って帰ってほしいと思っています。

今日はめあてが2つありました。「私たちのふるさと倉吉をよりよくしようとする思いをふくらませよう」と「思いを響かせ合いながら私たちにできる取組を考えよう」です。いかがだったでしょうか。このめあてに向かうことができた満足そうな表情が見えます。

未来は誰にもあるものです。そして、よりよくしていこうという思いをこれからも大切にしてほしいと思います。これは、自分のことでもあり、家族のことでもあり、地域のことでもあります。

今日、参加して良かったと思っている人が多くいると思います。こういう機会はなかなかないと思います。貴重な体験だと思います。それぞれが話し合った内容を、学校に持ち帰ると思います。今日参加して良かったという思いを持ちながら、全校のみなさんに、どのように伝えて、そして、これからどのように行動していくのか、各学校で楽しくトライしてください。

6 児童生徒の感想より（紹介）

（小学校）

- ・中学生になったら、またリーダー会議に参加したい。
- ・話し合いの中で、自分たちが考えていた意見とは違う意見も出てきていて「そういう意見もあるんだな。」と思った。
- ・（取組について）いろいろな工夫をして、みんなが楽しめるようにしていきたい。
- ・みんなで話し合っ、取組を決めて、いい会議になりました。
- ・話し合いの時に、中学生が進めてくださり、発言しやすかった。
- ・倉吉には、いろいろな歴史があることが分かった。
- ・中学生が優しく接してくれた。
- ・貴重な体験ができた。リーダー会議だけでなく、学校や学級をよりよくする話し合いでもたくさん発表できるようにしたい。
- ・意見を提案した時に、肯定的な意見をもらうことができて、とてもうれしかった。

- ・やる気が出るような（取組の）タイトルになっていて、とても良かった。
- ・話し合いの時に、自分が悩んでいたら、他の人が意見を発表していて、それを聞いて「なるほどな」と思った時があった。
- ・発表したり、他の学校の人の意見を聞いたり、積極的に参加できてよかった。
- ・貴重な体験だった。学校でも全校を引っ張っていきたい。
- ・話し合うことの大切さを学んだ。
- ・倉吉市に、こんな良いところがあると分かった。
- ・文化財が身近にあることが分かり、未来につなげて、伝統を残していきたい。
- ・倉吉市の良いところや伝統を知ることができて、より自分の市が好きになった。
- ・これからも倉吉を大切にしていきたい。

（中学校）

- ・話し合いを進めるうちに、地域の中で世代間の距離を縮めるような企画の話になっていった。計画として、まだ不完全な部分があるので、学校内でもしっかり考え、実行に移していきたい。
- ・これからも倉吉で暮らしていく上で、この倉吉をもっといい町にしたいし、色々な人に知ってもらえる町にしたいので、まずは、自分ができることを少しずつ積み重ねていきたい。
- ・「分からないことは地域の人に頼ってもよい」という言葉が印象に残っている。
- ・地域を頼るだけでなく、恩返しの意味も込めて、取組を行うようにしたい。
- ・多くの人数で話し合うことで、意見がたくさん出る良さも感じたし、まとめることの難しさも感じた。
- ・話し合っただけで決めた取組について、工夫を加え、膨らませることができた点がよかった。
- ・取組について、多面的に考えることができ、とてもよい機会となった。
- ・自分たちで決めた活動を、しっかり実行していきたい。
- ・小学生と協力して取組を進めたい。